

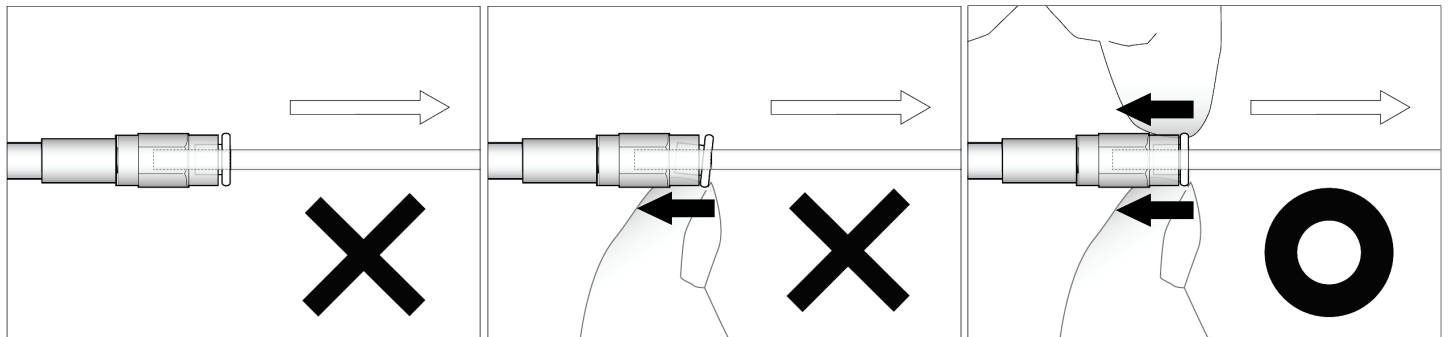
## 空圧式インジェクションホルダーへのチューブ着脱時の注意について

HI-9 インジェクションホルダー(空圧用) はチューブとの接続部にフィッティングと呼ばれる機構を採用し、従来に比べ簡単に、工具を使わずにチューブの着脱を行えるようになっています。また、チューブがねじれた際にも360度フリーで回転出来るため、チューブのよじれでインジェクターが回ってしまう心配などありません。

このようにフィッティングは素晴らしい機構ですが、正しく利用しないと思わぬ不具合の原因となる場合があります。今回の NARISHIGE WEB NEWS では、フィッティングへのチューブ着脱時に気を付けていただきたい点をご紹介します。

### 着脱時の注意について

チューブを外す際には、接続部の樹脂部分を”均等に”押さえ付けながらチューブをひくようにしてください。樹脂を正しく均等に押さえ付けていれば、それほど力を加えなくてもスムーズにチューブを取り外す事ができます。



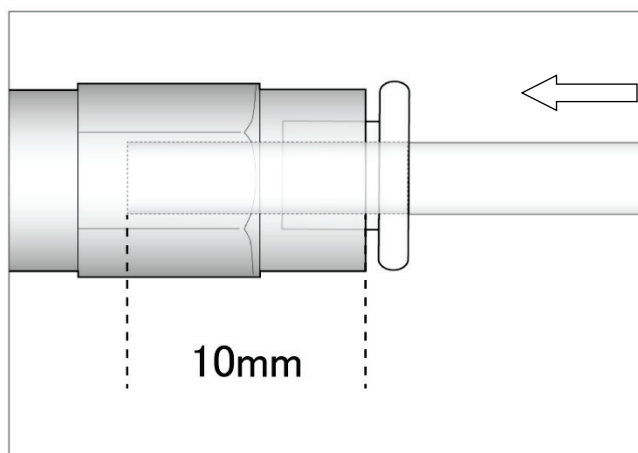
× 何もしないまま引く

× 均等に押さずに引く

○ 均等に押さえ付けながら引く

※無理に力を加えると、チューブが切れてフィッティング内に残ってしまう場合があります。その場合、引っかかってしまったチューブを取り出す事ができない為、修理対応となりますのでご注意ください。

### チューブ再接続時の注意点について



チューブを再接続する際には、必ず 10mm 程(一番奥まで)挿し込むようにしてください。挿し込みが少ないと、空気漏れの原因となり、操作感の低下に繋がります。

※奥まで挿し込めない場合には、切れたチューブなどがフィッティング内に残ってしまう場合があります。その場合には修理対応となりますのでお買い求めの販売店または、当社までご相談ください。

※確認の為にひっぱる際には、軽く引いてください。強く引くとチューブが切れる恐れがあります。

以上の内容は、インジェクションホルダー側だけではなく、インジェクター側のフィッティングに関しても同様です。製品を永く快適に使っていただく為に、ご注意ください。

ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。